



2020年 第29号 こもれび通信

10月

Shikoku Medical Center for Children and Adults

光と影、人と植物、バランスを保ちながら循環する命の恵みが、全ての人をこもれびのようにやさしく包みこみますように…

就任の挨拶

「1人ひとりを大切に、ともに学び、育つ組織を目指す」

はじめまして、四国こどもとおとなの医療センター看護部長 井原光枝でございます。令和2年4月に拝命を受け、看護部長としては4施設目で経験年数7年目となります。私は、統合前の平成19年4月～21年3月までの2年間、香川小児病院に副看護部長として勤務し、11年ぶりにこの香川の地で勤務することとなりました。スタッフから「お帰りなさい。また一緒に仕事ができることを楽しみにしています。」と声をかけて頂き、うれしさと頑張ろうと思える力をいただきました。四国こどもとおとなの医療センターは、患者さんの幸せと回復を願うホスピタルアートが溢れており、やさしさとアートに包まれた病院です。誕生から看取りまでのライフサイクルの中、それぞれの患者さん・ご家族を支える看護を提供することを大切にしており、患者さん・地域から選ばれる病院作りを目指しています。

看護部の理念は

「私たちは、あたたかいところと思いやりを持って

すべての患者さんご家族に良質な看護が提供できるよう努めます。」

としています。この理念の実現化に向けて今年度の看護部運営目標は、

「1. 地域との連携を深め、顧客の視点に立った患者満足・職員満足の向上」

「2. 人材育成による看護管理者・スペシャリストの育成と看護実践力の向上」

「3. 多職種と連携し適切な病床運営、システムの構築」

を掲げ取り組んでいます。看護部長として大切にしていること、ミッションを掲げ、皆さんにお伝えすることが重要であると考えています。組織にとって人材は宝であり1人ひとりを大切に、個々がそれぞれの役割を果たし、いきいきと働き、やりがいを持ち、職場内でお互いが成長し高め合うことができるチーム作りと、本来の看護の力を発揮できるような組織を作ることを目指しています。そして専門職としての知識・技術・感性を磨くことのできる教育体制を整え、人材育成に力を注いでいます。

最後に、最も私が大切にしていることは「人との出会いに感謝、そしてその瞬間を大切に、何が大事かを考え、患者さんにとっての最善を尽くす」です。この言葉を大切に、常に真摯な姿勢で受け止めながら、あたたかいところと思いやりのある看護が提供できるよう努めていきます。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



四国こどもとおとなの医療センター
看護部長 井原 光枝

就任の挨拶

4月に四国がんセンターから当院「四国こどもとおとなの医療センター」に赴任してきましたが、皆様方には早々の挨拶もできず、大変申し訳なく思っております。5年ぶりの当院への復帰です。「お帰りなさい」と言われると、また来れて良かったと、とてもうれしく思っています。

コロナ禍での生活も既に半年以上が過ぎてしまいましたが、今だに霞がかかったような状態です。最初は「コロナ禍が落ち着いたら……」と思っていましたが、今では「新型コロナとうまく付き合いながら……」と心境も変化しています。あまりにも劇的な変化に戸惑っています。

今年の干支は十二支では「子年（ねどし）」、干支で表すと「庚子（かのえ・ね）」になります。詳しいことは省略しますが、「子」は種子の中に新しい生命がきざし始める状態です。「庚子」は変化が生まれる状態、新たな生命がきざし始める状態で、「非常に冷静な判断で全く新しいことにチャレンジするのに適した年」だそうです。大きく変化する環境を受け入れて、変化、チャレンジすることが求められています。

今、病院を取り巻く環境は劇的に変化していますが、そんな中、病院の存在意義、地域での立ち位置をもう一度確認しながら、地域の方々に求められる、また、職員の皆さんには働きがいのある病院になるお手伝いが出来たらいいなあと思っています。

「禍を転じて福と為す」ではないですが、「庚子」の年に相応しいポジティブ思考で頑張っていますので、皆様のご協力をお願い致します。

四国こどもとおとなの医療センター
事務部長 上甲 尚史



information

一病院フェスティバルの開催について

この度、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、例年秋に開催しております四国こどもとおとなの医療センター主催「病院フェスティバル」の2020年度開催を中止することを決定致しました。

ご参加いただくことを楽しみにされていた患者様並びに地域住民の皆様には誠に心苦しい限りではございますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。



病 気 と 予 防 の 話

膝の痛みと MRI 画像検査について

診療放射線科医長 福田 有子



立ち上がりや、歩き始めに膝が痛むことはありませんか?このような症状がもしあれば、変形性膝関節症が、あなたに忍び寄っているサインかもしれません。

膝が痛くなるのは、筋や腱の慢性的変性や萎縮、過度の負荷による疲労、骨折、スポーツのやりすぎが考えられます。なかでも中高年以降、原因不明で多くみられるのが、変形性膝関節症です。変形性膝関節症は年をとるにつれて「膝の軟骨」がすり減り、腫れや痛み、曲げ伸ばし制限がでる、膝が変形する病気です。「O 脚の人」や「閉経後体重増加」の女性に多くみられます。着物では内また歩きや、また正座をしたとき、足がしびれる為、横座りや、お姉さん座りをして、股関節を内反させる癖がついているので、日本女性に O 脚が多くみられます。O 脚になると体重の負荷が内側にかかり、そのため膝のクッションの役割をしている、内側の軟骨や半月板がすり減り、骨同士がぶつかって、骨棘というとげができ、変形が進行していきます。

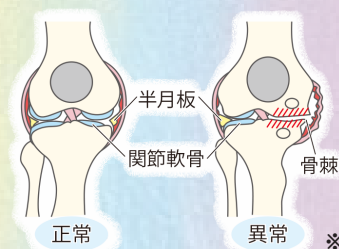
変形性膝関節症初期の段階を疑うのは、立ち上がりや歩き始めに痛みがある時、中期では正座や階段の上り下りが困難になる時、末期になると膝が伸びず、歩行困難になります。もしこれら症状があれば、ぜひ整形外科を受診しましょう。変形性膝関節症以外でも膝が痛くなるので、①膝に水が沢山たまっているかどうか②感染の有無 ③骨の異常 ④骨粗鬆症による骨折といった、これら病気の有無をまずみないといけません。そのため医師の診察後、単純X線や CT、必要に応じて MRI 検査を行います。単純X線で骨に骨棘というとげがあり、変形性膝関節症が疑われる場合、軟骨や骨の状態、変形性膝関節症の進行の程度によって、当院整形外科では患者さん自前の骨を使って、O 脚を矯正し、痛みをとることができる、「高位脛骨骨切り術」を年間 35 件行っています。

MRI 検査はX線や CT 検査で分かりにくい、軟骨、骨髄、靱帯、筋肉、半月板の状態を見るために行われます。近年の研究で、軟骨の変性や損傷があると、変形性膝関節症が進行しやすいことがわかっています。軟骨の状態を把握し、なるべく初期の段階で、変形性膝関節症の状態を的確に評価できるのが、MRI 検査です。旧式のペースメーカーや体内に金属がある時、検査できないことがありますが、検査時の大きな音以外、被曝はないため、体への負担もなく、大変有用な検査です。

病気の予防には O 脚の矯正や、大腿四頭筋のストレッチをして、バランスよく膝に荷重がかかるようにすることが重要です。椅子に腰かけて、片足を水平に 5-10 秒伸ばすという、簡単なものでもかまいません。また症状を悪くする、肥満を防ぐダイエットも重要です。膝が痛いなどおもったら、まず体重の 5% を減らしてみましょう。例えば体重が 60Kg の人では、3 か月 3Kg を落とすことです。1 か月に 1 キロずつなら、無理なく続けることができるのではと思います。

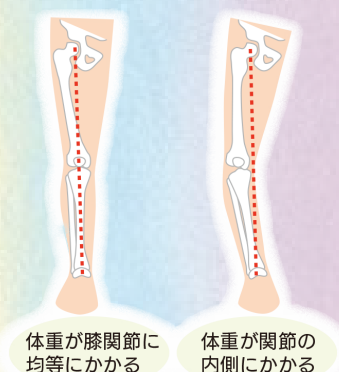
放射線科では頭のてっぺんからつま先まで、MRI 画像診断を行っています。画像を介して、患者さんの病気を間接的に診断していますが、他の科の主治医の医師とも治療方針について相談を受けている縁の下で、近隣の医療機関からの CT や MRI の検査依頼についても、地域医療連携室を通じて当院放射線科で行うことができます。

膝の痛みの原因を検査で調べ、そして悪くならないように予防をしっかりとしましょう。



正常

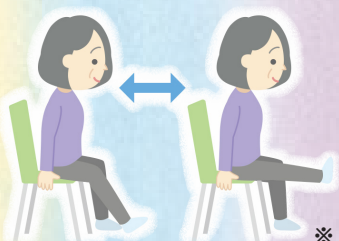
O 脚



体重が膝関節に均等にかかる

体重が関節の内側にかかる

簡単ストレッチ



ナースが行く！

「退院支援看護師」

地域医療連携室 退院支援看護師
小児救急看護認定看護師 倉本一恵

私は、成育病棟で子どもの患者さんとそのご家族の退院支援を行っており、特に医療的ケアを必要とする子どもの退院支援に力を入れています。退院支援とは、患者さんとそのご家族が安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるよう支援を行うことです。ご家族へ医療的ケアやBLS（一次救命処置）の指導を行ったり、医師や病棟看護師・リハビリ・MSW（メディカルソーシャルワーカー）等と必要な支援について話し合っています。また、地域の訪問看護師や保健師、学校教員や保育士等とカンファレンスを行い、必要なケアが退院後も継続して行えるよう連携を図っています。

当院では、スムーズに在宅へ移行できるよう、医療者が患者宅へ伺う「退院前訪問」「退院後訪問」を始めました。実際にご自宅を訪問することで、退院後の生活をイメージしやすく、生活に合わせた必要な支援を提供することができます。

これからも患者さんとそのご家族が、その人らしい生活を送れるよう退院支援を行っていきたいと思います。退院について不安なことがありましたら、退院支援看護師にご相談ください。



臨床研修医 だより

初めまして。

臨床研修部 初期研修医
岡田 豊

はじめまして、臨床研修医2年目の岡田豊と申します。生まれは東京で大学は北海道、と香川とは縁もゆかりもありませんでしたが、当院での研修に興味を抱きやって参りました。ここ香川での生活は、瀬戸内海の温暖な気候、うどんや骨付き鶏などの食文化にも恵まれ、充実した日々を送っております。

肝心の研修については、4週間や6週間ごとに小児科をはじめ、児童精神科、脳神経外科、産婦人科などさまざまな科をローテーションしており、その度に新たに学びなおすことばかりで日々奮闘しております。病棟や外来、さまざまな場面でお会いすることもあるかもしれません。その際はどうぞ宜しくお願いします。研修は折り返し地点をとうに過ぎ、残りわずかとなって参りましたが、少しでも成長し良き医療者となれるよう邁進していきたいと思います。

地域連携病院紹介



香川医療生活協同組合 善通寺診療所

善通寺市上吉田町六丁目8番9号

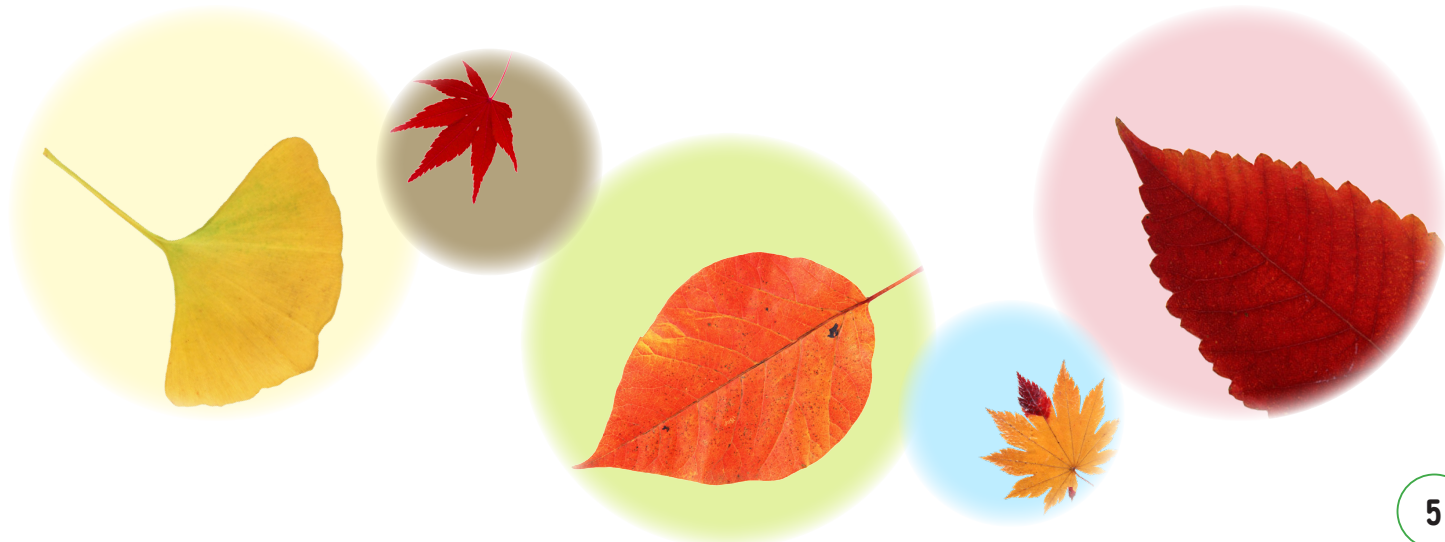
施設長 藤原 高明

善通寺診療所は1969年に開院しました。地域に支えられ、昨年50周年を迎えました。診療所の目標は「地域まるごと善通寺診療所で健康づくり。在宅療養は善通寺グループにおまかせ」です。

同一の建物内にデイケア・居宅介護事業所・訪問看護ステーション・ヘルパーステーションが併設され、訪問診療・訪問リハビリも行っています。外来看護師は全員ケアマネ資格を持っており、医療と介護の連携を進めています。健康づくりでは、自治体健診、生活習慣病健診など毎年健診数を増やしています。また、生協組合員様と共に健康チェックや学習会などを開催しています。在宅療養では、高齢化の進む地域での在宅医療連携を進めるため、「こどもとおとなの医療センター」「善通寺診療所」と合同で地域連携懇談会を開催しています。前回第15回より

「香川県看護協会」が共催に加わり、参加事業所23、参加人数80人規模の会議となりました。善通寺市高齢者課や近隣自治体の地域包括支援センター等も参加していただき、顔の見える連携を進めています。

これからも地域の健康・在宅療養を支えるため、四国こどもとおとなの医療センターとともに地域医療・介護連携を進めていきます。





栄養の力で『免疫力』を高めよう！

“食事と免疫力の関係は?”

免疫力を高めることに関わっているとされている要因の1つに食事があります。私たちが持っている免疫は、様々な成分が複雑な代謝を営むことによって成り立ち、その仕組みには、多くの種類の栄養素がいろいろな形で関わっていることが分かってきました。また、腸は食べ物を消化吸収するだけでなく、全身の免疫を司る重要な役割を果たしています。食事で腸内細菌のバランスを整えると、腸内の免疫細胞が活性化され、免疫力が向上します。



“免疫力を高める食事のポイントは?”

○適正な量のエネルギーやたんぱく質を摂取しましょう。

エネルギーやたんぱく質の不足は低栄養状態になる可能性があります。主食、主菜、副菜をそろえたバランスのよい食事を心がけましょう。また免疫細胞や皮膚・粘膜の材料のたんぱく質は免疫力の土台となる栄養素の1つです。一方、肥満や糖尿病等の過剰栄養も免疫力の低下を誘発するので、自分に合った食事の量にすることが大切です。

たんぱく質を多く含む食品：

肉、魚、大豆製品、卵、乳製品など



○ビタミンも十分に摂取しましょう。

各種ビタミンは、各種の代謝を営む補酵素として働くことから、これらが欠乏すると免疫力の低下を招くことになります。またビタミンA、C、Eなどの抗酸化ビタミンは、免疫細胞の数を増加させたり、活性化させる働きがあります。様々な種類の食品を摂ることで効果的にビタミンを摂取することができます。

ビタミンAを多く含む食品：

にんじん、うなぎ、鶏レバーなど

ビタミンCを多く含む食品：

パプリカ、ブロッコリー、キウイ、いちごなど

ビタミンEを多く含む食品：

アーモンドなど種実類、植物油など



○『シンバイオティクス』を食事に取り入れ、

腸内環境整えましょう。

ビフィズス菌や乳酸菌などの善玉菌を多く含む食品のことを「プロバイオティクス」といい、これらの菌は腸内に一定の期間は存在しても、住み着くことはないといわれています。そのため、毎日続けて摂取し、腸に補充することが勧められます。また腸内の善玉菌の栄養になり、善玉菌の増殖を促す食品や成分を「プレバイオティクス」といい、食物繊維やオリゴ糖などです。これらを組み合わせて食べることを『シンバイオティクス』といい、腸内環境を整えます。最近では『シンバイオティクス』を取り入れた商品もありますのでそれらを効果的に使用するのもひとつです。

善玉菌を多く含む食品：

ヨーグルト、乳酸菌飲料、みそ、納豆、漬物など

食物繊維を多く含む食品：

野菜、海藻、きのこ、雑穀、豆類など

オリゴ糖を多く含む食品：

玉ねぎ、きゃべつ、ごぼう、大豆、オリゴ糖シロップなど



上記のような様々な栄養素を摂取することで栄養の力を活用し、免疫力を高めてみんなで「今」を乗り切りましょう。

腸を整える！腸☆元気サラダ

【材料(1人分)】

- もち麦…15g
- 大豆の水煮…10g
- きゅうり…1/2本
- パプリカ…1/4個
- ミニトマト…1個
- レタス…1枚
- ＜ヨーグルトドレッシング＞
- ヨーグルト(プレーン)…大さじ1
- マヨネーズ…大さじ1/4
- オリーブオイル…小さじ1/2
- レモン汁…小さじ1/4
- オリゴ糖 or はちみつ…小さじ1/4
- 塩、コショウ…少々

※お好みの野菜を使用してください。

ひじきなどの海藻、キヌアやチアシードなどのスーパーフードを入れるのもおすすめです。

普通寺市は「ダイシモチ」というもち麦が有名です。

【栄養量(1人分)】

エネルギー：133kcal
たんぱく質：4g
脂質：6g
塩分：0.5g
食物繊維：3g

【作り方】

- ① もち麦を沸騰したお湯に入れて柔らかくなるまで煮て、茹で上がった後ざるにうちあげ、水分を切り冷ます。
- ② きゅうり、パプリカ、ミニトマトは食べやすい大きさに切る。
- ③ ①のもち麦と②の野菜をボウルに入れ、軽く混ぜる。
- ④ ヨーグルトドレッシングの材料を混ぜ合わせる。
- ⑤ お皿にレタスをしき、③を盛りつけ、④のドレッシングをかける。

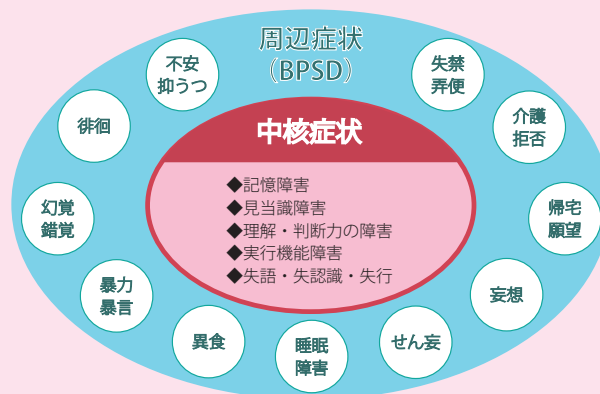


リハビリテーション Newsletter

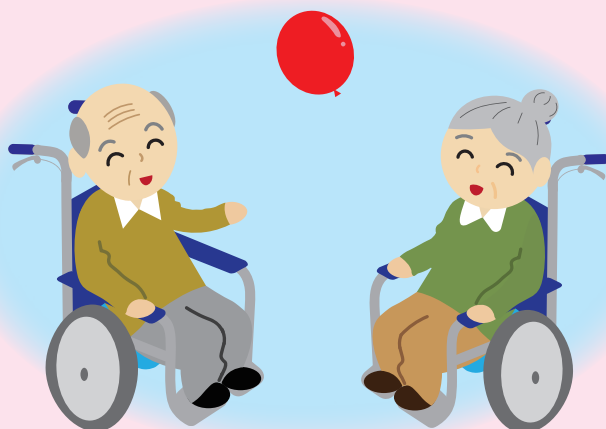
認知症について

認知症は、さまざまな原因で脳の神経細胞が壊れたり、働きが低下する事で、日常生活が正常に送れない状態になる病気です。今回は、認知症の特徴と今日から実践できるリハビリと予防法についてご紹介します。

認知症の主な症状としては、直前の行動や予定を忘れてしまう、覚えていた人や物の名前が思い出せなくなるといった「記憶障害」、自分の居る場所や状況、年月日、周囲の人間との関係性などがわからなくなる「見当識障害」、料理の手順がわからない、服のコーディネートができなくなる、善悪の区別ができなくなるといった「判断能力の低下」があります。またこれらの症状に、個々の性格や環境の変化などが加わることで、徘徊（はいかい）や暴力・暴言、幻覚、妄想、異食、失禁・排尿障害、不眠・睡眠障害、うつ症状といった行動・心理症状（BPSD）が現れる場合もあります。



認知症には根本的な治療法は確立されていませんが、薬で進行を遅らせたり、症状を軽くしたりできる場合があります。また脳神経を活性化させ、進行を遅らせるためにリハビリテーションもよく行われています。リハビリでは見る・聞く・嗅ぐ・味わう・触るといった五感を刺激することが効果的とされています。リハビリの方法には簡単な計算、音読による読書、音楽鑑賞やカラオケなどの音楽療法、陶芸や華道、茶道などの芸術療法などがあります。ただし、リハビリを強要する事でストレスに感じて症状が悪化する場合がありますので、本人が楽しく取り組めるリハビリを選択することが大切です。



予防方法については食生活の改善、適度な運動によって、脳を健康な状態に保つことが予防につながるとされています。頭を使って趣味やゲームを楽しんだり、人とのコミュニケーションをとったりすることも有効です。また生活習慣病や高血圧などがある方は持病が悪化しないように、しっかりと治療・管理することが大切です。

これらを参考に今日から無理なく認知症予防を始めてみませんか？



屋上庭園の紹介 ～ Garden から「こんにちは」～



管理課 山口 智恵子

私の休日の朝は早い。朝の4時過ぎには起きて暗いうちから病院へと出発する。

私のかわいい子供達が屋上庭園で待っているからだ。

もちろん子供といっても人間の子供ではない。ガーデンで大切に育てている植物たちが私にとってはかわいい子供達なのだ。

庭園で花の話をしたりするとき花のことを「あれ」「それ」などとは言わない。当然のように「あの子」「この子」というふうに話してしまう。周りから見れば「変わり者」でしかないのかもしれない……。しかし、この子達こそが、今、私が何よりも情熱を注いでいるアートボランティアである。



私がこの屋上庭園に携わって約5年が過ぎようとしています。業務ではなくボランティアです。

5年の月日をかけて、ようやく少しは屋上庭園らしくなってきました。

6階の屋上庭園は東側「そよ風ガーデン」、西側の「おひさまガーデン」があります。

西側の「おひさまガーデン」は地元中学生のボランティア部の子供達、そして顧問の先生がお世話をしてくれています。

当初の屋上庭園はというと、開院後、特に手入れされることもなく荒れ放題の状態となっていました。

当然、屋上庭園を計画する上で患者さんへの思いを込めて、しっかりとしたコンセプトを基に計画、設置されました。しかし、そのコンセプトは全く機能していなかったのです。

当初は、ガーデンに訪れる人が珍しいぐらいだったのに、今ではたくさんの患者さんに訪れてもらえるようになりました。

「ご苦労様、いつもきれいな花をありがとう」

「何年か前に入院した時は何にもない庭だったのに見違えるようなあ。」



「病室で一日中おったら息が詰まるけど、屋上庭園があつて気晴らしになる。ほんまに庭園があつて良かったわ。」
「リハビリのために毎日歩きに來るけど、花を楽しませてもらってリハビリの励みになるわあ。」など、いろいろなうれしいお言葉をたくさんいただきます。

そして、患者さん同士のコミュニティーの場となり、友達や家族が來られた際の面会の場にもなり、ガーデンで話を弾ませています。

なんともうれしくなる光景です。

また、今年は新型コロナウイルスにより、入院患者さんは面会も制限され、外来患者さんとの接触を避けるため、院内を移動する時間帯にも注意が必要な状況になっています。

特に重心障害者の入院患者さんにとっては唯一の移動できる場所はこの屋上庭園しかなく、頻繁にお散歩に訪れてくれています。



おひさまガーデン



当初、一体私たった一人で何を変える事ができるのか。いろいろ悩んだりしたこともありましたが、それは大きな間違いでした。

それは、私が「思いやり」の種をせっせと庭園に蒔き、患者さんや職員が花を見て「きれいだな、かわいいな。」と思う気持ちが花に肥料となり注がれる。そしてさらにまたきれいな姿となって次に訪れる人を癒やしてくれる。そんな大勢の人の想いが循環してはじめて屋上庭園が育っていることに気づいたからです。

そしてその循環は、開院当初に職員達の「思いやり」を込めた屋上庭園のコンセプトを機能させ始めました。

ガーデンは「生きているアート」「完成のない変化し続けるアート」です。春の芽生え、色とりどりの花、夏の深緑、秋の紅葉、冬に枯れ落ちる葉。そこには「生」と「死」があり、いろいろな姿となり草花自らの命を以て表現されます。

病院にも「生」と「死」があります。

いろんな姿の庭を観て何を感じるのかは一人一人違うと思います。

ただ、皆さんの心に「癒し」となって優しい風を届けられよう、これからも頑張りたいと思います。



成育外来診療予定表

科別			室番		月	火	水	木	金
C1	小児科		午前	岡田 隆文 横山 明人	どひ ゆみ 片山 寛子	ながい こうぞう はんやま ・ 富井	いわい つやこ あかし みく 明石 未来	ふじい ともひろ かたやま ひろこ 藤井 朋洋 片山 寛子	
			午後		木下あゆみ 平場一美		木下あゆみ		
	喘息・アレルギー	予約							
	育児支援外来	予約		木下あゆみ		木下あゆみ			
	腎臓内科	予約	午前				完全予約 岩城拓磨(第2・4)		
	血液		午後		永井功造	岩井艶子		永井功造	
	神経内科	予約	午後	藤井朋洋 土肥由美	永井盛博(再診のみ)	桐野友子 土肥由美	永井盛博(再診のみ) 藤井朋洋(第2・4)		
	感染症内科	予約	午後				岡田隆文		
	内分泌・糖尿病	予約	午後	横田 一郎 三好達也(再診のみ)			横田 一郎 三好達也(再診のみ)		
	遺伝相談	予約	午後	岩井艶子(第1)					
	代謝異常	予約	午後		伊藤道徳				
	予防接種	予約	午後	小児科(C3)で予約受付：火曜日(14時～) 岡田隆文					
摂食嚥下外来	完全予約	午後	小児科(C1)で予約受付：月3回(不定期) 綾野理加						
C2	児童精神科	午前	なかだい よしひろ 中土井 芳弘	ふくま まつもと 福岡・松本	ふくま りょうすけ 福岡 亮介	まつもと なかだい 松本・中土井	—		
		午後	まつもと なかだい 松本・中土井	ふくま りょうすけ 福岡 亮介	なかだい よしひろ 中土井 芳弘	まつもと こうへい 松本 康平	ふくま りょうすけ 福岡 亮介		
	心理検査室	予約	岸本・横田・森本						
C3	外科	午前	にい あきら 新居 章	いむら よしのぶ 岩村 喜信	手術	あさい たけし 浅井 武	いむら よしのぶ 岩村 喜信		
		午後	あさい たけし 浅井 武	—	手術	にい あきら 新居 章	—		
	形成外科	午前	手術	まつお しんじ 松尾 伸二(レーザー)	—	まつお なかがわい 松尾・中川 舞	手術		
		午後	手術	—	—	—	—		
	眼科	午前	こごそ まさひろ 小木曽 正博	—	—	—	こごそ まさひろ 小木曽 正博		
		午後	(第1・3・5) 小木曽 正博	手術	手術	—	こごそ まさひろ 小木曽 正博		
	脳神経外科		午前	手術	たにぐち ひでかず 谷口 秀和	ばんどう こうじ 板東 康司	たにぐち ひでかず 谷口 秀和	(第2のみ) 完全予約 夫 敬憲	
	心臓血管外科	午前	ながかわ さや子 中川 さや子	—	—	—	—		
		午後	えがわ よしやす 江川 善康(第3)	—	かわひと ともひさ 川人 智久	—	—		
	整形外科		午前	よこい ひろみち 横井 広道	よこい ひろみち 横井 広道	よこい ひろみち 横井 広道	手術	よこい ひろみち 横井 広道	
	耳鼻咽喉科	完全予約	9	—	—	—	—	難聴外来のみ	
	循環器内科	午前	てらだ かずや 寺田 一也	おおにしたつや 大西 達也	てらだ かずや 寺田 一也	みやぎ ゆういち 宮城 雄一	おおた あきら 太田 明		
		午後	おおにしたつや 大西 達也	おおにしたつや 大西 達也	てらだ かずや 寺田 一也	みやぎ ゆういち 宮城 雄一	おおた あきら 太田 明		
胎児心臓病外来	予約	午前	てらだ かずや 寺田 一也			てらだ かずや 寺田 一也			
神経・けいれん外来	予約	午後					西山逸子		
キャリーオーバー脳神経外科	予約				中川義信				
泌尿器科(二分脊椎)	予約	午後	脳外科外来で予約受付：月1回 第1月曜日 午後						
C4	産科	午前	もりね みきお 森根 幹生 林 亜紀	一ヶ月健診	もりね みきお 森根 幹生 山崎 幹雄	もりね みきお 森根 幹生 林 亜紀	こんどう あか ね 近藤 朱音		
		午後	こんどう あか ね 近藤 朱音	胎児外来 多胎外来 (2週間健診・母乳外来)	やまさき みきお 山崎 幹雄	まえだ かずひさ 前田 和寿	こんどう あか ね 近藤 朱音 胎児ドック		
	妊娠とくすり	予約	午後		担当医				
A7	思春期女性外来	予約		—	(10時～15時) きよかわ まち こ 清川 麻知子	—	—		
	不妊外来	午前	ひのきお けんじ 檜尾 健二	—	きよかわ まち こ 清川 麻知子	—	ひのきお けんじ 檜尾 健二		
		午後	ひのきお けんじ 檜尾 健二	ひのきお けんじ 檜尾 健二	きよかわ まち こ 清川 麻知子	ひのきお けんじ 檜尾 健二	ひのきお けんじ 檜尾 健二		
	遺伝カウンセリング	完全予約	午前	近藤朱音	岩井・前田	前田和寿			
	遺伝フォローアップ	完全予約	午後	岩井艶子	前田和寿	近藤朱音	岩井艶子		
C5	生後1ヶ月健診	予約	午前		新生児科医師				
	未熟児 フォローアップ外来	午前	くほい とおる 久保井 徹		なかの あきこ 中野彰子	新居 広一郎(第1・3・5) 杉野 政城(第2・4)	新居 広一郎(第1・3・5) 杉野 政城(第2・4)		
		午後		久保井 徹	定村孝明				
	児童心療内科・ 児童心療精神科	予約	午前	(心理療法)牛田美幸	(心理療法)牛田美幸	牛田美幸	(心理療法)牛田美幸	(心理療法)牛田美幸	
		午後	(心理療法)牛田美幸	牛田美幸	牛田美幸	(心理療法)牛田美幸	(心理療法)牛田美幸		
市町村健診				(月)普通寺市 4ヶ月健診(予約制) (木)普通寺市・琴平町 1歳6ヶ月・3歳6ヶ月健診(事前案内) (金)普通寺市 5歳児健診(事前案内)					
D1	歯科口腔外科	完全予約	午前	—	いわさき あきのり 岩崎 昭憲	—	—	いわさき あきのり 岩崎 昭憲	

●受付時間 一般外来 8:30～11:00 ●診察時間 午前 9:00～12:30 ●急患は、この限りではありません。(急患は昼夜診療・年中無休)
 専門外来 8:30～11:00 午後 13:30～17:00 ●診療時間等は急患などの関係でずれる場合があります。
 12:30～15:00 ●手術・検査及び学会等へ出席のため、担当医師が不在・変更となることがあります。
 ※ 【一部の診療科を除く】●セカンドオピニオン外来は、随時予約が必要です。

□ は専門外来

成人外来診療予定表

令和2年10月現在

科別		室番	月	火	水	木	金
A2	総合診療 (内科)	2	福田 信夫	休診	休診	村木 翔	福田 信夫
		4	藤井 由香里	藤井 由香里	藤井 由香里	休診	休診
A2	消化器内科	1	林 亨	村木 翔	手束 一博	林 亨	手束 一博
A2	呼吸器内科	3	西條 敦郎	—	—	—	10/20 午前 予約のみ 中村 洋之
A2	内分泌内科	3	—	—	—	松原 修司	—
A2	リウマチ外来	4	—	—	—	—	10時～ 野上 みか
A3	循環器内科	7	竹谷 善雄	高木 恵理	藤澤 一俊	原 知也	竹谷 善雄
		8	—	—	—	—	小島 義裕 (A°-スモカ-外来は10/2)
A1	外科	1	梶川 愛一郎	田淵 寛	吉田 冲	田淵 寛	梶川 愛一郎
		3	照田 翔馬	湊 拓也	担当医	照田 翔馬	湊 拓也
A3	心臓血管外科	午前	手術	(予約のみ) 安田 理 (末梢血管)	手術	吉田 誉	下江 安司
		午後	手術	(予約のみ) 安田 理 (大動脈) 吉田 誉	手術	—	—
A3	脳神経外科	午前	(新患のみ) 高麗 雅章	高麗 雅章	(予約のみ) 高麗 雅章	萩野 寛隆	手術
		午後	—	—	(第4のみ) 完全予約 多田 恵曜	—	—
A1	呼吸器外科	午後	—	—	張 性洙	—	—
A4	整形外科	2	東野 恒作 (脊椎専門)	杉峯 優人	井上 智人 (関節専門)	杉峯 優人	井上 智人 (関節専門)
		3	西殿 圭祐	佐々 貴啓	西殿 圭祐	佐々 貴啓	東野 恒作 (脊椎専門)
		4	午後 予約のみ 藤内 武春	—	—	—	—
A4	いたみ外来	4	—	川崎 元敬	—	川崎 元敬	—
A4	リハビリテーション科 (3階リハビリセンター内)	午前	井上 智人	—	東野 恒作	井上 智人	佐々 貴啓
A1	皮膚科	5	(予約のみ) 林 理恵	—	—	(予約のみ) 仁木 真理子	—
	形成外科	午前	—	—	松尾 伸二 中川 舞	—	—
		午後	—	—	—	—	14時～ 松尾 伸二
A6	泌尿器科	5	瀬戸 太介	甲藤 和伸	甲藤 和伸	湊 亮詠	湊 亮詠
A7	婦人科	午前	前田 和寿	近藤 朱音	林 亜紀	山崎 幹雄	山崎 幹雄
		午後	—	(不定期) なかぬく 大地	—	—	—
A7	遺伝カウンセリング	完全予約	午前 近藤 朱音	岩井・前田	前田 和寿	前田 和寿	—
		完全予約	午後 岩井 艶子	前田 和寿	近藤 朱音	岩井 艶子	—
	遺伝フォローアップ	完全予約	3 午後	—	第4/午後 (完全予約制) 近藤・岡本	—	—
A6	眼科	午前	—	小木曾 正博	小木曾 正博	小木曾 正博	—
		午後	第2・4 (予約のみ) 小木曾 正博	手術	手術	(予約のみ) 小木曾 正博	—
A6	耳鼻咽喉科	8	—	—	10時～ 徳島大学医師	—	—
C1	摂食嚥下外来	完全予約	小児科(C1)で予約受付：月3回(不定期) 綾野理加				
	放射線治療	完全予約	午前 柴田 徹	—	—	—	—
	放射線科		井藤 千里/岡田 隼	井藤 千里/岡田 隼	井藤 千里/岡田 隼	井藤 千里/岡田 隼	井藤 千里/岡田 隼
D1	歯科口腔外科	完全予約	午前	岩崎 昭憲	—	—	岩崎 昭憲

●受付時間 一般外来 8:30～11:00 ●診察時間 9:00～17:00

●急患は、この限りではありません。(急患は昼夜診療・年中無休)

※【一部の診療科を除く】●診療時間等は急患などの関係でずれる場合があります。

●手術・検査及び学会等へ出席のため、担当医師が不在・変更となることがあります。



理念

私たちは
あたたかいこころと
思いやりを持って
いつもみなさまと共に
あゆみます

〔受付時間〕

月曜日～金曜日

一般外来

8:30～11:00

専門外来

午前 8:30～11:00

午後 12:30～15:00

(一部の診療科を除く)

〔診療時間〕

月曜日～金曜日

9:00～17:00

午前 9:00～12:30

午後 13:30～17:00

(一部の診療科を除く)

〔休診日〕

土曜日・日曜日・祝日

年末年始(12/29～1/3)

※救急患者は除く

〔面会時間〕

平日 11:00～20:00

土日祝 11:00～20:00

※現在新型コロナウイルス感染症予防対策として面会制限をしております。

詳しくはホームページをご覧ください。

発行日●令和2年10月1日

発行者●横田 一郎

編集委員●前田 和寿



療育指導室だより



「夏休みお楽しみイベントについて」

保育士 河村一弘

8月に重症心身障害児(者)病棟の学生さんを対象に「夏祭りお楽しみイベント」を行いました。3種類の屋台ゲームを病棟内で行いましたが、笛や太鼓の音楽の鳴り響く中でゲームを楽しむと、まさに祭りの会場にいるかのような気分で、皆笑顔で楽しそうに遊んでいました。

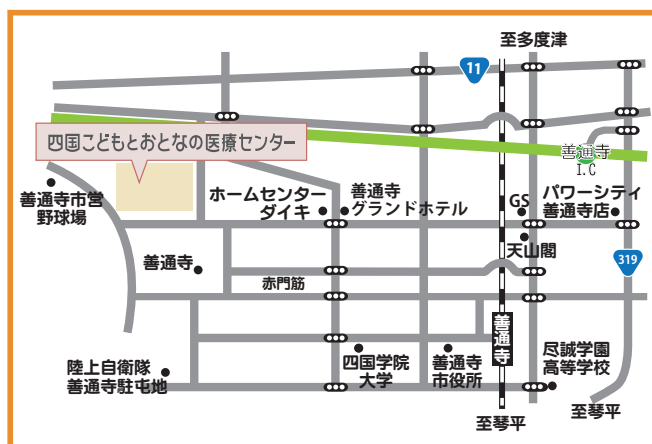
輪投げでは、勢いよく投げた輪が、的棒を飛び越えるほど飛んで利用者さんも大喜びしていました。金魚すくいでは、職員と一緒にポイを持ち「おっと」と金魚を落としそうになりながらも、バランスよくすくうことができました。玉ころがしでは、スライダーから箱に落ちる音を楽しみ、全て転がした後に箱内の得点を皆でワクワクしながら数えました。皆様々な遊び方で楽しまれていました。

屋台ゲームをしっかりと遊んだ後は、皆で「東京音頭」の曲で盆踊りを楽しみました。職員と一緒に鳴子などの楽器を持って楽しく踊りました。ゲームと踊りで皆とふれあい、とても楽しいイベントになりました。



独立行政法人 国立病院機構

四国こどもとおとなの医療センター



〒765-8507

善通寺市仙遊町 2-1-1

TEL 0877-62-1000

<http://shikoku-mc.hosp.go.jp/>

交通機関

▼善通寺 I.C より車で 5 分

▼JR 土讃線善通寺駅下車
徒歩 25 分